

～ 第16回 エイドステーションの運営（その1） ～

日本陸上競技連盟競技規則をみると、10km以上の道路競争については「全ての種目において、約5km間隔で給水所を設けるものとする」とあり、また「水以外の飲食物も給水所で提供することができる」とあります。全国各地で開催されるマラソンは、基本的にはこの競技規則に即する形で競技運営がなされています。

函館マラソンも、この競技規則に基づき、概ね5km毎にエイドステーションを配置いたします。また、そこで提供するエイドやフードについては、これまでこの場でお知らせしてきたとおり、通常の水分補給とともに、函館の特色ある「食」を提供できるよう、日夜調整作業を進めているところです。

一方、エイドステーションの運営には多くのスタッフが必要となります。

昨年までのハーフマラソンでは、競技規則を上回る数（5箇所）のエイドステーションを設定していましたが、今回のフルマラソンの実施により、その数は倍以上となりました。それは、そこに携わるヒトの人数も倍以上となるということを意味しています。

さあどうする？（つづく）

エイドステーションでの補給内容一覧

区分	フル (距離 km)	ハーフ (距離 km)	水	アケリアス	スポンジ	フード	備考
第1エイド	4.7	4.7	●				
第2エイド	10.3	—	●	●	●		
第3エイド	14.1	—	●	●		●	バナナ、ミニトマト
第4エイド	17.8	8.5	●	●	●		
第5エイド	21.5	12.2	●		●		
第6エイド	26.5	16.2	●		●		
第7エイド	28.7	18.4	●	●	●	●	バナナ、ミニトマト、丸缶羊かん
第8エイド	31.3	—	●	●			コカ・コーラも提供
第9エイド	33.5	—	●				
第10エイド	35.8	—	●	●	●	●	※1
第11エイド	39.4	—	●	●			
フィニッシュ	42.195	21.0975	●			●	フードは公園内特設会場などで提供 ※2

※1 バナナ、ミニトマト、夕張メロン。数量限定提供【函館冷やし塩ラーメン、漁り火がごめ丼、カステラ饅頭、チーズオムレット】

※2 数量限定提供【イカめし、函館牛乳、じゃがバター、夕張メロン】